



やらまいか

クラブテーマ：リラックス・ロータリー ～親睦と奉仕、肩の力を抜いて～

会長／樺山修一 幹事／細井勉 会報委員会／大仁孝泰・鈴木卓也 例会／毎週火曜日 12：30 豊川商工会議所
事務局／豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP：<http://toyokawahoi.tank.jp/>

本年度第36回 通算1715回 2023年5月9日（火）	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	4/11 修正出席率
		71名	33名	50.8%	74.6%

ゲスト：豊川市長 竹本幸夫さん ビジター：(なし)

★会長あいさつ

樺山修一 会長



ロータリー休日とゴールデンウィークがありましたので、久しぶりの例会となりました。昨日より、コロナは5類感染症に格下げとなり、段々と日常を取り戻していくことだと思います。コロナ禍では、リモートワークやオンライン教育、地域活性化など新しい価値観やライフスタイルの提案もされ、今までになかった新しい形態の仕事や社会の在り方が模索されてきました。こういった変化に対応することで、より豊かな生活が送れることになると思いますので、前向きな姿勢で未来を見据え、新しい時代を切り拓いていくことが出来ればと思います。

さて、本日は日本の自給率について調べましたのでお話しします。ロータリーの友の卓話の泉にもありましたが、まず、日本の電力エネルギーについてです。2019年はわずか12.1%の自給率で、OECD36カ国中、35位でした。最下位はルクセンブルグでした。20年は11.2%と減少しています。円安とウクライナ有事の影響で更に減少していることが予測されます。

続いて、食料の自給率です。日本の食料自給率は、カロリーベースで計算すると21年には38%となっています。他の先進諸国と比べても、日本の自給率は非常に低いです。自給率が低いと、有事の際に海外からの食料輸入が困難になり、国民の生命に関わる問題が生じます。そこで、農水省は「緊急事態食料

安全保障指針」を策定していますが、緊急時の対応が完璧に出来るとは限らないので、平時から自給率を上げることが非常に重要です。

そして、医薬品の製剤原料の自給率です。医薬品は海外依存度が高く、ジェネリック医薬品においては、全ての製造工程で国内生産できる品目は、全体のわずか35%（18年）に過ぎません。国内での生産では、原材料費、設備費、人件費等のコストが高く、収益性が確保できないことから、諸外国に依存しています。調達先に何か起きればたちまち医薬品が手に入らなくなります。コロナワクチンでもそうでしたが、少なくとも重要な医薬品の原材料は日本で製造できるようにする必要があります。

最後に、衣料品の自給率です。現在、数量ベースで実に98%が輸入品となっており、私の事業所では僅か2%の国産の衣料品の染色を手掛けています。仮に自給率を2～4%に増やすことができれば、単純に仕事量は倍になる見込みです。ですが、2%が0になったとしても、国民の生活に与える影響は小さいかもしれません。しかし、必要とされる限り、職業奉仕の精神で国内産業を支えていきたいと考えています。

本日は竹本市長から東三河で唯一、人口増の元気な豊川市について卓話を頂きます。よろしくお祈りします。

★幹事報告

細井 勉 幹事

例会臨時変更のお知らせ
地区研修協議会のお礼状
トルコ・シリア地震義捐金のお礼状

★外部講師の卓話「元気な豊川をリードする」

豊川市長 竹本幸夫氏



皆さん、こんにちは。本日は、私の卓話ということでタイトルが「元気な豊川をリードする」です。これは3年半前の選挙に出た時のキャッチコピーです。

現在の豊川市は、前回の令和2年国勢調査で、東三河8市町村では唯一人口が増えています。数的には2,225人です。そして、イオンモール豊川が4月4日にグランドオープンして、非常に豊川市は元気があると評判を各市町村関係者から頂いております。

そんな中で、今年の6月1日には市制施行80周年を迎えます。そのコンセプトは「もっと元気などよかわを目指す80周年」で、キャッチフレーズは「もっと、ずっと、豊川。」です。現在、118の事業を展開中であり、今後も中京テレビ等の公開番組などの追加もあってと思っています。そんな中で、豊川宝飯RCからは、交通安全啓発資機材の寄付を頂きます。本当にありがとうございます。保育園のさくらんぼクラブが利用する信号機や横断歩道のマットなどの寄贈で有効に活用をさせていただきます。

そんな中で、豊川宝飯RCからは、交通安全啓発資機材の寄付を頂きます。本当にありがとうございます。保育園のさくらんぼクラブが利用する信号機や横断歩道のマットなどの寄贈で有効に活用をさせていただきます。

マンIFESTOの話をしていきます。私のマンIFESTOの中には、御津駅の橋上化、消防署の本署の建て替え、総合保健センター建設、一宮地区の再編成などあります。これらを合わせると総額153億円ぐらいになります。

ここへきて、今ある本庁舎がコンクリートの中性化がかなり進んでおり、鉄筋もかなり腐食が進んでいることが分かりました。急遽、建替と言う話が出てきています。合併推進債歳という、合併をしたところに有利な地方債、元利償還金の50%は国が面倒を見てくれるという制度がありまして、それが令和6年度に実施設計等の設計に入らないと受けられない形になっています。今後、5年、6年度で基本構想、基本計画を立ち上げ、その後に実施設計等の業務に入るということを考えています。この事業は概算で100億円と言われています。

皆さんからは、豊川市はそんなにお金を使って大丈夫かと思われると思いますが、豊川市には、令和

4年度末の財政調整基金が93億円あります。93億円あると、以前、県内のある市長が市民に5万円還元すると言って当選されましたが、豊川市が18万5千人ですので、一人5万円払っても92億5千万円ですので、十分にクリアできます。豊川市には、それだけの蓄えがあります。その他にも公共施設整備基金が45億円あります。将来的に文化会館の建て替えのための基金が23億円あります。有利な地方債等を活用して、今後もしっかりと対応をしていきたいと考えています。

豊川市は人口が増えています。日立製作所の跡地に大和ハウスが97区画の住宅用地を建設中で、一部は分譲を開始しています。駅に近いという立地がありますので、市外からの転入者が普通15%と言われるところ、仮に20%あれば、97区画のうち20区画入ったとして、80人ぐらいの人口増に繋がります。

豊川海軍工廠平和公園の隣に津田工業(株)が約6.1haの敷地に工場を建設して、昨年、小野会頭と一緒に竣工式に出席をしました。今年度中に第2期工場がオープンします。2025年度・令和7年度には、事務所棟も刈谷市から移転してきて、従業員数が500人から1100人に増えます。今後新たに採用される方は、豊川市内に住んでいただけたらと思いますし、増えた600人の何人かは市内に住んでいただけたらと考えています。

私はランキングにこだわっています。先般、県議会議員の選挙がありました。安城市と豊川市の人口は、前回の国勢調査では安城市の方が3400人多いです。ただ、安城市は定数が2、豊川市は定数が3です。平成22年から平成27年度の調査の間で安城市の方が5千人多く増えました。平成22年の時には豊川市が3千人以上多かったです。安城市に1700人ほど抜かれました。令和2年度の国勢調査では、更に1700人の差がつかしました。令和2年の国勢調査までは、安城市の方が伸びしろが多かったわけですが、今現在は豊川市も安城市も若干人口が減っています。令和3年の10月1日から令和4年の10月1日の1年間の人口は、1000人ほど安城市に追い付いています。豊川市の3議席のうち2議席が自民党ですので、県との太いパイプがあります。何とでも3議席を守っていけるように、安城市の人口を抜きたいと考えています。

イオンモール豊川の話をして頂きます。イオンモール豊川の来場者数が、年間900万人と予想しています。今のところは大変好調です。平日が3万人弱、土日祝日は4万人を大きく超えているようです。

お子さんも含めて、来場者の平均購買価格が2千円から3千円と言われているので、平日は7~8千万円、土日は1億1千万円近くになります。豊川市の事業所にも十分に貢献して頂けると思います。イオンの周辺の渋滞対策に15億千万円ほど道路整備等に投資をしました。そのうちの6割~7割は国庫補助があり、借金であっても国が面倒を見てもらえる制度を使っています。3割~4割ぐらいが一般財源の持ち出しになりました。

イオンの土地の固定資産税は今後上がってくると思います。イオンの建設コストが200億円掛かったと聞いています。資材の高騰でそれ以上掛かったとも聞いています。課税標準額が仮に半分の100億円だったとすると、1000分の17が固定資産税と都市計画税になりますので、1億7千万円ぐらいは市に入ってくると思います。机上計算ですので、単純に計算した数字です。イオンの中に150を超える豊川市に新しく進出した専門店があります。おおよそ7千万円ぐらいは市に税収が入ってくると思います。2年あれば、イオンの税収効果で持ち出し分がペイできることになると考えています。

今後は、税収効果を市民の皆さんに還元するような施策を考えていきたいと思っています。

工業団地の整備を私のマニフェストに挙げてあります。元々計画にあった白鳥地区、約10haあります。農地を相続する場合に、納税猶予制度を受けて、低い評表価格で相続します。その納税猶予明けが20年ぐらいになります。令和6年に最後の地権者が明けますので、県にしっかりとお願いをしていきたいと思っています。

豊川為当IC付近の工業団地は、もう暫くすると位置や面積を報告できると思います。地権者等に入っていないので、慎重に動いております。私としては、新たな工業団地は少しでも大きい方が良く考えています。10ha以上をしたいと考えています。雇用の創出は、人口増にも繋がりますので、進めて参りたいと考えています。

様々な事業の事を申し上げましたが、もう一つの施策の柱の子育て支援については、ファーストバースデーお祝い金を新たな制度として始めました。コロナ交付金等がありましたが、お祝い金等は今後も継続していきたいと考えています。保育園・幼稚園等の給食費の減免を行っています。また学校の給食費の物価高騰分は据え置いています。このような子育て支援事業は、引き続き続けて参りたいです。

そして、総合保健センターの建設に向けては、6年

度7年度に工事を行う予定です。8年5月ぐらいにオープンできると思います。スタッフの充実は、現在の保健センターや児童発達相談センターで行っています。保健師、心理士、助産婦などのスタッフはしっかりと増員させています。

豊川市の場合は、産業構造、人口規模が同じ類似団体が全国に18あります。県内では西尾市、安城市、刈谷市になります。その中で、1番職員が少ない中で頑張ってもらっています。今後もより元気な豊川市を目指して頑張っていきます。体力的には、まだまだ余裕があります。大型事業も今後も可能です。税収面でも市内の事業所さんも頑張ってもらっていますので、本当に嬉しい限りであります。

今後も豊川宝飯RCメンバーの皆さんにおかれましては、優良納税者となって頂いて、豊川の税収の貢献にご尽力頂けたら幸いです。ご清聴ありがとうございました。

★ニコニコボックス

細井 勉会員 竹本市長の来訪を歓迎して
早川喬俊会員 4選目当選させて頂きました

★社会奉仕活動報告

毎年、豊川サッカー協会へ協賛して3月に開催しているロータリーカップの表彰式が4月30日に豊川市総合体育館で行われ、樫山会長が表彰式に出席しました。

順位は以下の通りです。

優勝	FC LANCE
準優勝	豊川高等学校
準優勝	小坂井高等学校



会報担当：大仁孝泰・鈴木卓也